

地域保健

9

2017

●特集1

医療的ケア児を支援する

●特集2

乳幼児の予防接種へのサポート





〈表紙イラスト〉
山本まもる

「ママトンボが来てくれた。赤いから女の子かな？」
「そうね、きっとマーちゃんのこと好きなのね」

6

【特集1】

医療的ケア児を支援する

- 8 なぜ今、医療的ケア児が増えているのか 前田浩利 (医療法人財団はるたか会)
- 12 医療的ケア児に関する国の施策 田中真衣 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害保健課)
- 16 【事例1】関係機関と連携して保健師が就学まで支援—富山県砺波厚生センターの取り組み 四柳幸咲華 (富山県砺波厚生センター 保健予防課)
- 22 【事例2】普及啓発・環境整備・人材育成などを総合的に推進—鹿児島県の取り組み 澁谷真由美 (鹿児島県 保健福祉部 子ども福祉課)
- 27 【事例3】大阪発～関係機関ネットワークによる医療的ケア児への支援—大阪府の取り組み 梅室朝香 (大阪府 健康医療部 保健医療室 地域保健課)

32

【特集2】

乳幼児の予防接種へのサポート

- 38 乳幼児の予防接種の普及・啓発の重要性—保健師の重要な役割 齋藤昭彦 (新潟大学大学院)
- 40 ロタウイルス感染症の最新情報 神谷 元 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
- 44 「神戸方式」から受け継がれる姿勢—神戸市の予防接種への取り組み 谷 杏奈 (神戸市 保健福祉局 保健所 予防衛生課)

- 2 ひよこ、ホップ、ステップ、ジャンプ! ▶ 塩谷 理さん (豊田市 地域保健課)
- 50 研究報告 ▶ コミュニティエンパワメントの効果検証—26年に及びコホート成果から
- 58 ピープル ▶ 伊藤次郎さん (特定非営利活動法人 OVA (オーヴァ) 代表理事)
- 62 2025年問題に備える～みんなで取り組む「地域づくり」▶ 《第9回 最終回》 住民リーダーの育成に欠かせない保健師の力—大淵修一さんインタビュー
- 68 レポート ▶ 日本人間ドック学会が第3期の特定健診・特定保健指導に向けて説明会
- 92 情報BOX
- 80 理解して生かす保健師用語 ▶ インセンティブ
- 96 次号予告/奥付

連載

- 54 保健師のセルフケアに役立つ自然療法《第3回》/今 知美
- 56 ESSAY 国際保健《第21回》/松田正己
- 70 保健師とは《第3回》/佐々木亮平、岩室紳也
- 74 笑う門には福来る《第3回》/大道芸人たつきゅうさん
- 76 保健師のための閑話ケア《第72回》/藤本裕明
- 82 百花繚乱「秋桜」《第6話 最終回》/森岡花華
- 84 中臣さんの環境衛生ウォッチング《第57回》/中臣昌広
- 88 言葉と発達 いまどき子育てアドバイス《第231回》/中川信子

ひよこ

ホップ★ステップ★ジャンプ!



しおや・あや

塩谷理さん

● 豊田市地域保健課

保健師は、思っていた以上に
難しい仕事でした。
どこまでも深められ、正解がない。そこが面白い。



市のシンボルである豊田大橋（設計／黒川紀章氏）にて、豊田スタジアムを背景に

文：太田美由紀（ライター） 写真：カミヤス セイ

医療的ケア児を支援する

医療技術の進歩により新生児死亡率は急速に減少しているが、一方で命は救われたものの痰の吸引や経管栄養など日常生活を営むために医療的ケアを必要とする子どもたちが増えてきた。「医療的ケア児」と呼ばれるこの子どもたちは退院後の生活で、保健、医療、福祉、保育、教育などの各分野において支援が必要となる。

厚生労働省・内閣府・文部科



学省は昨年6月、「医療的ケア
児の支援に関する保健、医療、
福祉、教育等の連携の一層の推
進について」を都道府県知事ら
に通知。各自治体で医療的ケア
児の支援ニーズや地域資源の状
況を踏まえ、関係機関の連携体
制の構築に向けて計画的に取り
組むことを求めた。

特集1では、医療的ケア児の
抱える問題や国の施策を解説す
るほか、自治体の保健師の役割
について都道府県の事例を中心
にまとめる。



P8 なぜ今、医療的ケア児が増えているのか

◎前田浩利 (医療法人財団はるたか会)

P12 医療的ケア児に関する国の施策

◎田中真衣 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害保健課)

P16 <事例1> 関係機関と連携して保健師が就学まで支援

～富山県 砺波厚生センターの取り組み～

◎四柳幸咲華 (富山県 砺波厚生センター 保健予防課)

P22 <事例2> 普及啓発・環境整備・人材育成などを総合的に推進

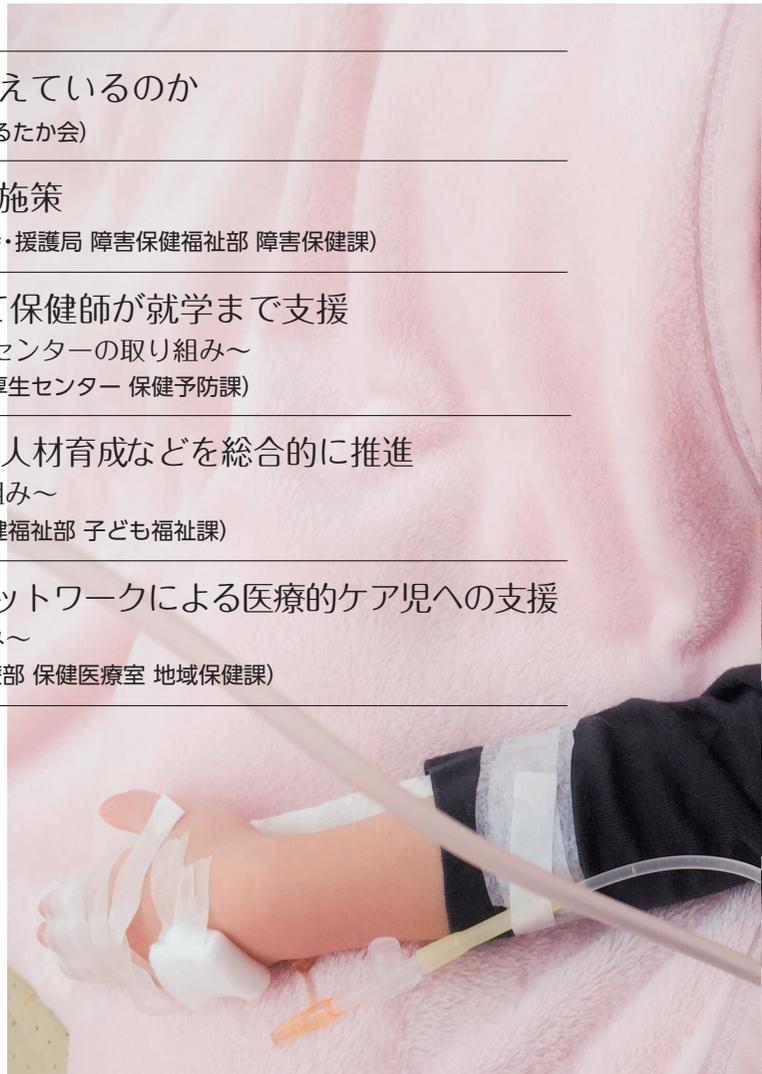
～鹿児島県の取り組み～

◎澁谷真由美 (鹿児島県 保健福祉部 子ども福祉課)

P27 <事例3> 大阪発～関係機関ネットワークによる医療的ケア児への支援

～大阪府の取り組み～

◎梅室朝香 (大阪府 健康医療部 保健医療室 地域保健課)



(写真はイメージです)

乳幼児の 予防接種へのサポート

乳幼児期の予防接種は生後2か月から始まる。出産間近の母親は予防接種に気が回らないことも多く、受け忘れや誤接種も少なくない。また、幼い子どもへの予防接種に不安を持つ母親も多く、誤った情報にふりまわされたり、先入観にとらわれて、ワクチンで予防できる病気を未然に防ぐ機会を失ってしまいうこともある。またロタウイルスワクチン等の任意接種は、定期接種と比べて重要ではないと誤解されていることも問題となっている。

母親の身近にいる保健師が、ワクチンで予防できる病気のことや、予防接種の正しい知識、スケジュールなどについて丁寧に情報を伝え、安心して予防接種を受けられる環境をつくることは、大切なことである。



P34

乳幼児の予防接種の普及・啓発の重要性

◎齋藤昭彦（新潟大学大学院）

P40

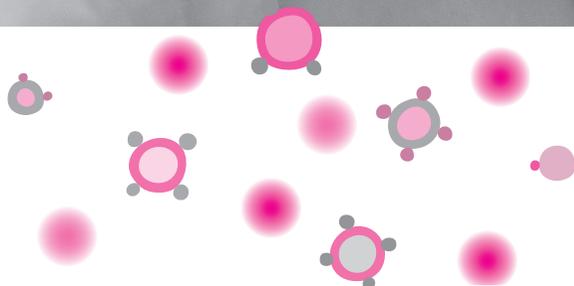
□タウウイルス感染症の最新情報

◎神谷 元（国立感染症研究所感染症疫学センター）

P44

「神戸方式」から受け継がれる姿勢
神戸市の予防接種への取り組み

◎谷 杏奈（神戸市保健福祉局保健所）



伊藤次郎さん

●特定非営利活動法人OVA（オーヴァ）代表理事

「助けて」の声をいつでも受け止められる社会へ

先進7か国の中でも、日本の若者の自殺による死亡率は高く、死因のトップとなっている。そうした中、NPO法人OVAは、若者がアクセスしやすいインターネットを利用した自殺予防活動を行っている。そのノウハウについて伺った。

●聞き手……………白井美樹（ライター）

若者なら誰でも持つスマホ等でインターネットにアクセス

—OVAを設立する以前はどのような活動をされていたのですか。

伊藤 実は、高校生のときから青少年の非行問題に関心があり、警察官になることを目指して、大学は法学部に入學しました。警視庁に勤めようと試験に臨んだものの、合格せず、一発でその道はあきらめましたね。「自分は組織に向いていないかも」と感じました（笑）。

そんなときに出会ったのが、『チェンジ

メーカー』社会起業家が世の中を変える（渡邊奈々著・日経BP社）という本でした。そこには、ビジネスの手法で社会のさまざまな問題を解決している人たちの話が載っており、ものすごくインパクトを受けました。そして、将来的に、メンタルヘルスの分野で社会起業家になろうと決心したのです。

—具体的に、どういう方向へ進みましたか。

伊藤 まずは産業カウンセリングを勉強しながら、メンタルヘルス対策を企業に提供する人事コンサルティング会社に勤めまし

た。1年間営業などの仕事をしたのちに、精神保健福祉士の資格を取得し、次に精神科クリニックでソーシャルワーカーとして働くようになりました。

うつ病で会社に行けなくなった人たちに対し、復職できるようサポートするリワークに従事しました。復職後に再発せずに働き続けていくためにも、休職中にサポートすることは大切だと感じました。

—OVAの活動を始めたきっかけは？

伊藤 2013（平成25）年6月ごろ、若者の自殺が増えているという話を聞いたの

座談会

第三期の特定健診・保健指導に備える

- 【出席者】 加藤典子さん（厚生労働省 健康局 健康課 保健指導室）＝司会
 津下一代さん（あいち健康の森 健康科学総合センター）
 古木雅世さん（白山市 いきいき健康課）
 小林春恵さん（上越市 国保年金課）

特集

多職種で取り組む災害時の食支援

<2017年日本災害食学会シンポジウムより特別編集>

- ◎食べる支援における歯科支援の現状と課題
 中久木康一（東京医科歯科大学大学院 歯医学総合研究科）
- ◎フレイル高齢者には早期の多面的食支援を
 前田圭介（玉名地域保健医療センター 摂食嚥下栄養療法科）
- ◎KTバランスチャートを使用した食べるための包括的支援
 小山珠美（NPO法人口から食べる幸せを守る会）
- ◎エビデンスベースの災害食支援～JDA-DATの活動から～
 笠岡（坪山） 宜代（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）
- ◎被災地で本当に必要な食事とは
 別府 茂（日本災害食学会副会長、ホリカフーズ株式会社）

ひよこ、ホップ、ステップ、ジャンプ！ 佐々木 茜さん 関 美波さん（釜石市）

ピープル 赤石千衣子さん（特定非常利法人しんぐるまざあず・ふぁーらむ）《予定》

※変更になる場合がございますので、ご了承ください。

地域保健

平成29年9月号

平成29年9月1日発行/隔月（奇数月）1回1日発行
 発行人 菅 国典
 制作・発行 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-29-22
 株式会社 東京法規出版
 振替 00160-1-371595

【購読の申し込み】 TEL 03-5977-0300
 FAX 03-5977-0385
 ウェブ www.chiikihoken.net

【内容の問い合わせ】 TEL 03-5977-0353 E-mail chiikihoken@tkhs.co.jp

◎表紙・本文デザイン＝新海妙子
 ◎印刷・製本＝（株）上野印刷所
 ◎編集長＝須賀健次
 ◎編集員＝井戸倫子

本誌に掲載された著作物の
 複写・転載等の許諾権は、
 株式会社東京法規出版が保
 有しています。

増田 進

患者さんと生きる

上映時間
96分



現在、全国 150 か所での上映を目指し、『増田 進 患者さんと生きる』の上映会を開催して下さる方を募っております。100 人以上の規模はもとより、小さな上映会や研修会、学校などの教育機関で上映会を行うこともできます。また、都鳥伸也監督を招いての“上映会+講演会”などを企画してみたいかがでしょうか？ ご興味のある方はお気軽に各担当者にお問合せください。

◎**ロングラン 映像メディア事業部**（担当地域：岩手・秋田・青森・宮城・山形・福島）

所在地 〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町都鳥38-1 TEL・FAX▷0197-67-0714
メール▷longrun@ginga-net.ne.jp 公式サイト▷http://longrun.main.jp/

◎**イメージ・サテライト**（担当地域：上記以外の地域についてのお問い合わせ）

住所 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-6-1-904 TEL▷03-3511-7030 FAX▷03-3511-7031
メール▷imagesatellite@hotmail.com 公式サイト▷http://www.imagesatellite.sakura.ne.jp/

地域医療のパイオニアが体現する医療とは？

増田 進——患者さんとゆっくり向き合う医療をしたい、患者の顔が見える取り組みを進めたいと、自身が経営する「緑陰診療所」を開業。そこには増田先生の医療を求めて、全国各地から患者さんが集まって来る。多くが複数の医療機関をまわり、現代の医療に絶望した人たちだという。先生は、制度や器械から離れ、もう一度、素手による『触診』の医療を行っている。

かつて、全国に先駆けて老人医療費の無料化や乳児死亡率ゼロを実現し、「保健の村」として名を馳せた岩手県の旧・沢内村（現・西和賀町）の医療活動に従事し、地域医療のパイオニアとして名を馳せた増田進が体現する医療の本質とは？

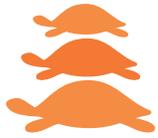
『対話と触診の医療』を続ける八十歳の医師の姿を追った心温まるドキュメンタリー映画が、ついに完成！ 記録映画『いのちの作法』誕生から6年——沢内村とつながり続けてきた都鳥伸也監督・都鳥拓也カメラマンの贈る最新作！

高齢者世代が増大しながらも、社会保障費の削減が進む日本——医療が国民全体の重要な問題となる今、『森の診療所の終の医療』（2009年・講談社）で注目される活動を映像で追った「地域包括医療」を考える貴重なヒューマン・メッセージ！

●**鎌田 實氏（医師）**

患者さんに対する増田進の姿勢はとても勉強になる。つねに笑顔で、何らかの方法で患者さんと触れ合おうとする。「痛いよな」「つらいよな」など、患者さんの置かれた状況に時折共感する。病は、治療で治らない場合もある。そんなときも、みごとに患者さんに寄り添おうとしている。それぞれの地域の特質性に合わせつつ、医療の原点である患者さんとの一対一の関係を、80歳を過ぎた今もみごとに展開しようとしている医療の原点がここに見える。「増田進はやっぱり神様だ」と、この映画を見て、あらためて思った。

平成30年度介護保険制度改正対応
かんたん・充実・低コストの介護情報サイト提供サービス



かいご web

かいご web は、豊富な情報量と便利な機能が充実した地域住民の方向けの介護情報ウェブサイトを、市区町村独自で簡単に作ることができるサービスです。

住民の方への情報提供サービス

- エリア内介護サービス事業者検索機能
- 介護保険制度のご案内
- 介護予防事業のご案内
- 健康・医療・介護の情報記事
- 認知症についての啓発記事
- 基本チェックリスト・認知症チェックリスト完備 などなど…



在宅医療・介護
連携推進事業対応
検索機能付き



かいご web の特徴

イラスト付きのわかりやすい内容で介護保険制度を紹介

ふりがな機能やよみあげ機能などウェブアクセシビリティを配慮

エリアに特化した専用サイトならではの情報の正確さ

エリア内で利用できる介護サービス事業所をかんたん検索

認知症の情報や認知症専門の医療機関情報も掲載

高齢期の健康や医療、介護のアドバイスなど情報コラムが充実

マルチデバイス対応でスマートフォンでもすっきり見やすく

基本チェックリストや認知症チェックリストも簡単操作で自己診断

制度改正や施行状況にあわせた更新作業も複雑な手間要らず

MicrosoftWord 感覚で編集できる便利なコントロールパネル

自由管理の広告表示エリアの運用で広告収益の獲得も

自動更新対応の介護サービス検索で利便性が向上

かいご web なら介護に関する情報提供サイトがすばやく住民の方に公開可能です。掲載記事内容やご利用できる機能は、デモサイトで実際にご確認いただけます。

住民向けウェブサイトでの介護サービス情報提供をご検討の際は、ぜひお問い合わせ下さい。



東京法規出版 ICT 事業企画室

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-29-22

TEL 03-5977-0350

URL <http://www.tkhs.co.jp/kaigoweb/>

